



1/17(土), 18(日)に共通テストがありました



本校からは、4人の生徒が共通テストにチャレンジしました。生徒たちは揃ってJRで移動し、朝8時には鹿児島大学郡元キャンパスに到着。これまでの私の経験だと、どんよりした曇り空だったり、みぞれ交じりだったりというイメージなのですが、今年は天気もよく、暖かい2日間でした。

そもそも共通テストとは？

こういう機会に、1・2年生、保護者の皆さんにも情報提供しておきます。共通テストとは、例年、1月の第3土・日の2日間に、全国一斉に行われる国内最大規模の大学入試。

簡単に言えば「全国共通の物差しで受験生の学力を測る」試験です。今年の志願者数は約49万6千人。全国の高校3年生が出願する割合(現役志願率)は約45%です。

どんな生徒が受験するの？

大きく2つに分けられます。(以下は、あくまでも一般的な例です。入試方式は複雑・多様化しています。「例外」についても早めに確認しておくべきです。)

- ① **国公立大学を目指す生徒**→国公立大の一般入試では、原則「2回」の試験が実施されます。共通テストがその1回目、広く浅く、全科目の基礎力を測ります。2月下旬に実施される2次試験では、各大学それぞれで独自の問題を作り、各学部・学科に必要なとされる専門教科の力を測ります。この2つの合計点で合否が決まります。
- ② **私立大学を目指す生徒(共通テスト利用)**→私立大学は、大学毎に試験内容も受験日も異なりますが、共通テストの成績だけで「合否」を出してくれる仕組みがあります。受験料が少なく、わざわざ受験に出かける必要がないというメリットがあります。

串高は共通テストを受ける生徒が少ないけれど……

全国的に、共通テストを課さない入試(下記カレンダーのピンク枠を参照)の割合は、近年増加傾向にあり、現3年生のうち7人が年内入試により、4年制大学の進学を決めています。特に、「**総合型選抜**」では、探究(「串木野学」)等の日常の学びの体験をもとに、自分の未来をイメージし、語ることでできる力が必要です。串高は、生徒の実態に応じて手厚くサポートできるという少人数指導ならではの強みを持っています。**共通テストという選択肢も含め、自分の個性が最も発揮できるような受験方法は何かを、この機会に考えてほしいと思います。**

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合型選抜	共通テストを課す	出願開始	選考			共通テ	合格発表	
学校推薦型選抜				出願開始	選考	共通テ	合格発表	
総合型選抜	共通テストを課さない	出願開始	選考		合格発表			
学校推薦型選抜			出願開始	選考	合格発表			
一般選抜					共通テ	出願開始	選考	合格発表